

## (令和3年度における法改正や災害対応を踏まえた現状)

- 災害対策基本法の一部が改正され「災害発生のおそれ段階」において国の災害対策本部を設置し、国、地方公共団体、指定公共機関等が一体となって災害応急対策を実施できる規定となったことから、災害発生のおそれ段階から情報交換を開始できるよう運用を見直した。
- 災害発生時の構成機関における円滑かつ迅速な情報交換・共有を図る目的として、情報共有訓練を実施。また、R3. 10. 7千葉県北西部を震源とする地震が発生。訓練や実際の災害対応の結果、メールでの情報共有の運用において課題が確認されている。
- コミュニケーションツールの一つとしてWEB会議システムが普及したことで、当連絡会においてもWEB会議システムを活用して会議を開催し、大半の機関が出席した。※  
※WEB会議は事務局が主催し、各機関を招待するスタイルで開催
- 急速なデジタル化や新たな働き方への転換などを背景にデジタル技術を活用したDX（デジタル・トランスフォーメーション）の取組が各所で進行中。



## (今後の課題)

1. 災害発生のおそれ段階から情報交換を開始できるよう運用を見直したため、各機関において運用ルールの周知徹底、担当者の習熟が必要
2. 災害時に各機関の連携を深めるためにもWEB会議システムの活用は有用であり、各機関が相互にWEB会議システムを活用するための運用ルールが必要
3. 近年の社会変容に応じて防災分野のDXを推進するためには、好事例となる情報収集や各種取組の共有が必要



## (令和4年度の取組方針案)

1. 情報共有手法の確実な習熟に向けた訓練の実施 [継続]
2. 相互にWEB会議システムを活用するための運用ルール策定 [新規]
3. 防災に関するDXの取組に係る情報収集・共有 [継続]

## 1 情報共有の現状及び課題

### 【現状】

- 構成機関における災害発生時の情報共有では主にメールを活用
- 「災害情報交換マニュアル」を作成し、メール送信方法等ルールを設定して運用
  - ◆ 令和3年度の活動におけるWEB会議システムの活用状況は、事務局がWEB会議を主催して各機関を招待するスタイルで開催した場合、58機関中56機関がWEB会議システム(Teams)へ接続して出席

### 【訓練や実災害の情報共有から寄せられた主な課題】

- 災害時には大量のメールが送付されることから、メールを見落とすおそれがある。
- また、それらのメールが各機関の災害対応を阻害するおそれがある。
- メール送信上のルールとして、メールへのファイル添付を禁止※しているため、共有可能な情報が限定的である。

※ メール送受信容量やセキュリティ上の制約等から設定

メールに加え、WEB会議システム活用等による情報共有手法について検討

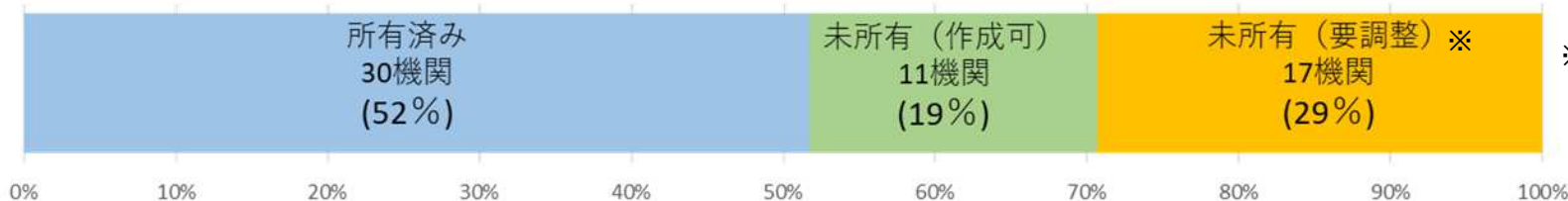
## 2 改善イメージ

- WEB会議システムを活用し、WEB上に構成機関に限定した会議室を作成し、投稿やファイル共有機能により情報共有を行う。

➤ WEB会議の活用で新たにできるようになることの例

- ① 構成機関同士でのグループチャット ② ワードやエクセル、PDF等のファイルの共有

《参考》関東防災連絡会構成機関(58機関)のマイクロソフトTeamsアカウント所有状況(R4.2.1時点)



※現時点でアカウント未所有であり、組織のセキュリティ上アカウントの作成が困難、Teams接続に制約があり運用が限定されるなど、WEB会議の活用にあたって調整が必要な機関を分類

## 令和4年度の取組方針(案)

### 1. 情報共有手法の確実な習熟に向けた訓練の実施 [継続]

- 令和3年度に更新した災害情報交換マニュアル(第7版)に沿った情報共有訓練を実施し、メールによる情報共有手順を習熟する。
  - 情報共有訓練(習熟訓練)の実施(年2回程度)
- 構成機関主催の訓練実施予定を共有し、訓練の相互参加を促す。
  - 各機関の訓練実施予定を共有
  - 訓練に相互参加し、災害時の連携強化を図る

### 2. 相互にWEB会議システムを活用するための運用ルール策定 [新規]

- WEB会議システムの機能を活用した情報共有の高度化を図る。
  - メールにかわる新たな情報共有手法としてWEB会議システムの活用に向けて運用ルールを策定
  - 各機関が情報交換時に投稿やファイル共有等のWEB会議システムの機能を活用する方法を検討
  - WEB会議システムを活用した情報共有訓練を実施し、訓練結果から運用ルールについて評価・改善する

### 3. 防災に関するDXの取組に係る情報収集・共有 [継続]

- デジタル技術を防災分野でより活用するため、災害対応に効果的なDXの取組事例等の情報収集及び共有を行う。

# 令和4年度の活動スケジュール(案)



検討事項	令和4年								令和5年	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1) 第24回担当者会議 ・令和4年度の取組方針について ・情報共有訓練その①について ・WEB会議システム運用ルール策定の進め方について	●									
2) 情報共有訓練その①の実施 (メール及びWEB会議システムによる情報共有訓練)	★									
3) 第25回担当者会議 ・情報共有訓練(1回目の結果報告、2回目の実施概要) ・WEB会議システム運用ルール(案)について ・防災に関するDXの取り組み事例紹介について						●				
4) 情報共有訓練その②の実施 (メール及びWEB会議システムによる情報共有訓練)						★				
5) 第26回担当者会議 ・情報共有訓練(2回目の結果報告) ・WEB会議システム運用ルール(訓練後の見直し案)について ・令和4年度活動報告案								●		
6) 第12回幹事会 ・WEB会議システム運用ルールについて ・令和4年度活動報告、次年度活動方針(案) 等									●	
7) 第14回連絡会 ・令和4年度活動報告 ・次年度活動方針 等										●

○各機関において取り組みを進める

- ・ 災害発生時やおそれ段階における情報共有
- ・ 情報共有手法の習熟
- ・ 訓練実施予定の共有、訓練の相互参加
- ・ 防災に関するDXの取組、事例収集及び共有